

せたがやeカレッジ

「魅惑の仏教美術の世界」

～知れば知るほど仏像が見たくなる講座～

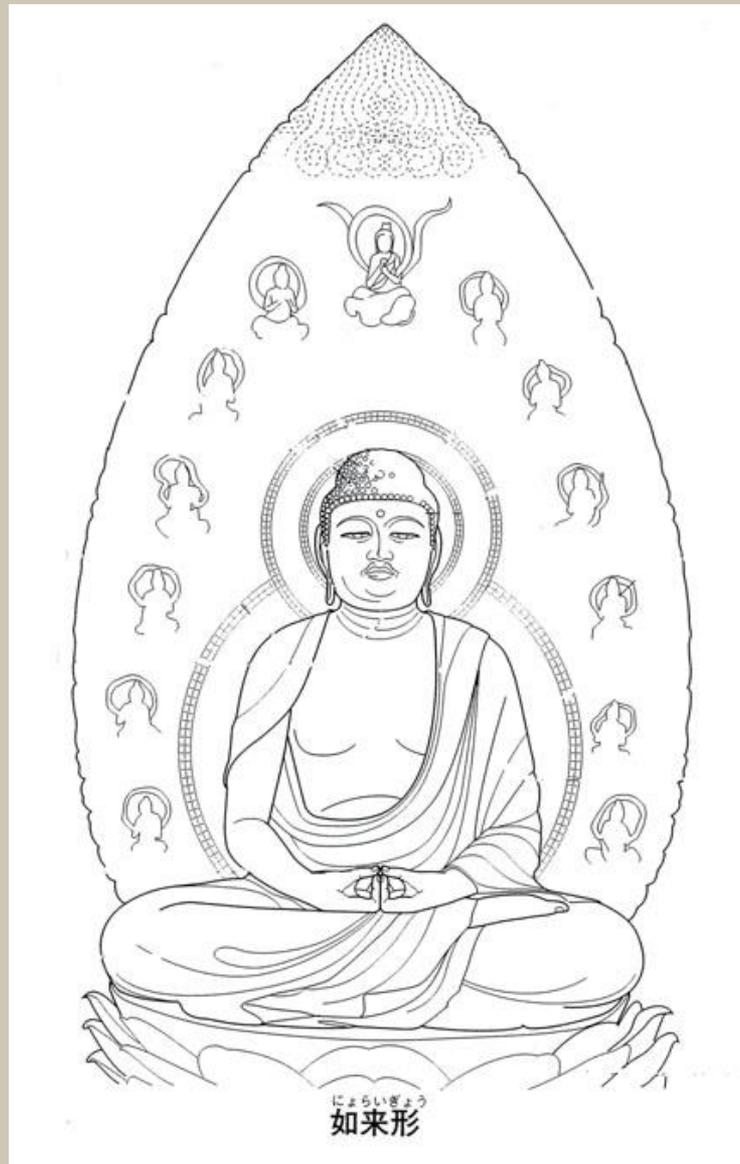
第1回 仏像の種類と見分け方

駒澤大学 村松哲文 准教授

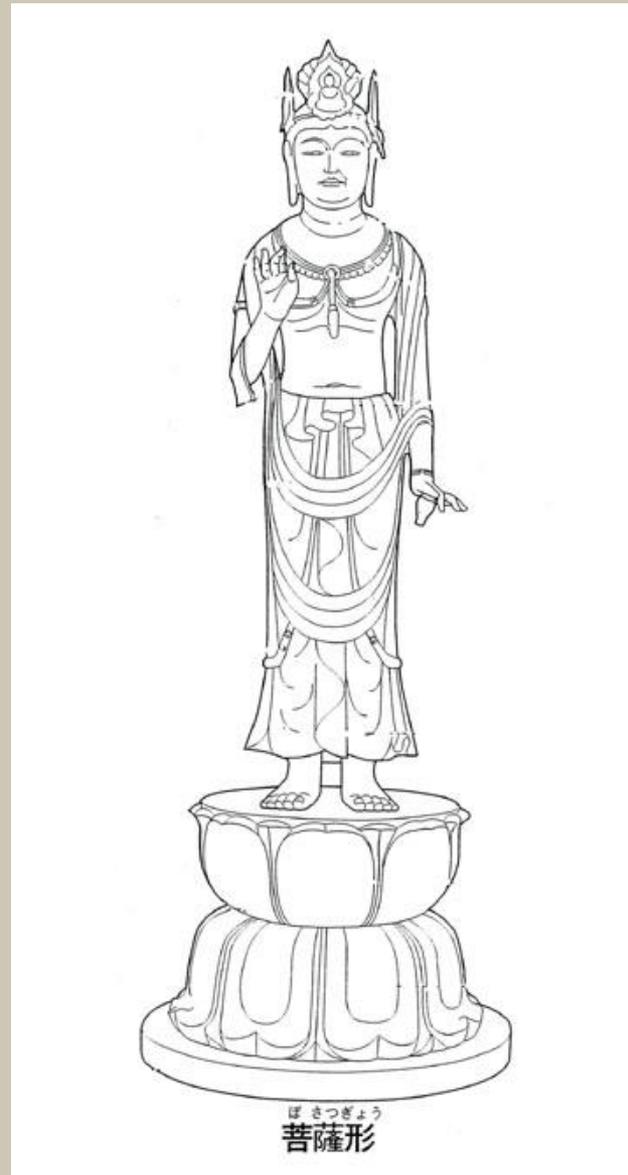


1、仏像の種類

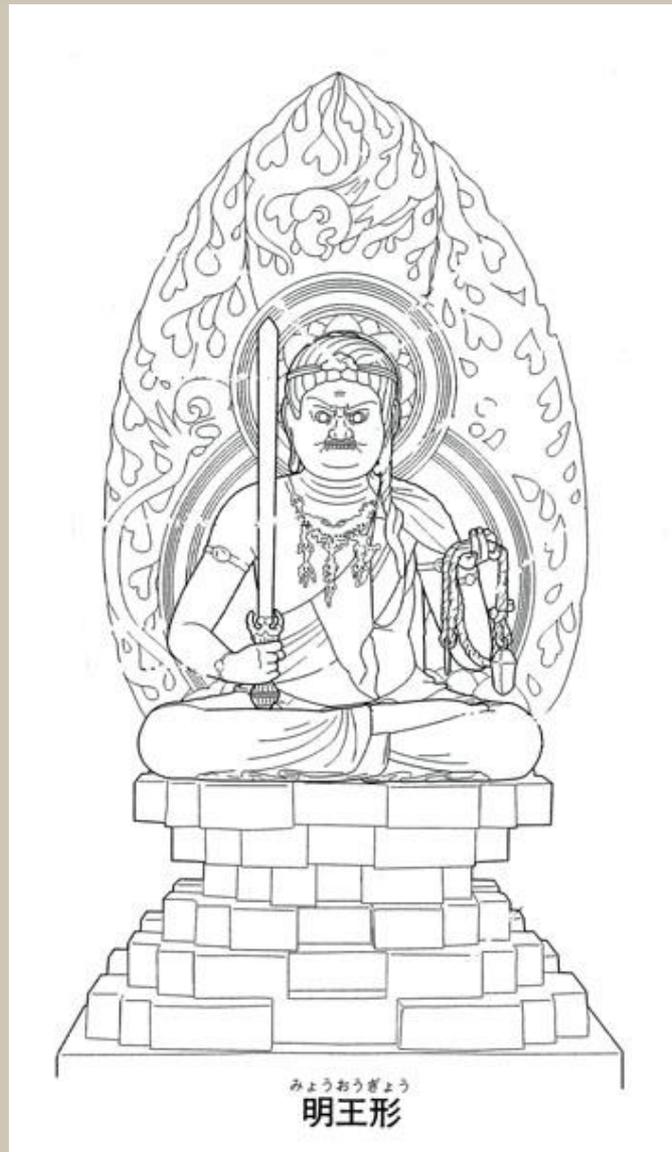
- ① 如来(によらい)・・・釈迦如来、阿弥陀如来など
- ② 菩薩(ぼさつ)・・・観音菩薩、地蔵菩薩など
- ③ 明王(みょうおう)・・・不動明王、愛染明王など
- ④ 天(てん)・・・四天王(持国天、増長天、広目天、多聞天)
弁財天など



① 如来: 悟った人の姿。→ 衣と裙を身に着けたシンプルな姿。



② 菩薩：修行中の姿。→衣と裙を身に着けて、冠や胸飾など装飾品をつける。



- ③ 明王：如来の仮の姿。→ 裙、条帛などを身につけ、装飾品をつける。
身体を赤で色つけることが多い。表情が怖い。(憤怒)



増長天像

- ④ 天：仏教世界を守る、護法神の姿。→ 姿は様々。剣をもつこともあれば、琵琶などを
持つこともある。もとは仏教が成立する前のインドに存在した土着の信仰の神々。

2、悟った姿とは

悟った人は特別な姿になるといわれている。

→ 三十二相(さんじゅうにそう)『大智度論』などの経典による。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ①足下安平立相 (扁平足で地面に足が密着する) | ①⑦七処隆満相 (体に均等に肉がつく) |
| ②足下二輪相 (足の裏には車輪が表現される) | ①⑧両腋下隆満相 (腋の下に肉がつく) |
| ③長指相 (手足の指が長い) | ①⑨上身如獅子相 (上半身が獅子に似る) |
| ④足跟広平相 (かかとが丸くて長い) | ②⑩大直身相 (体つきが整っている) |
| ⑤手足指縵網相 (指の間に膜がある) | ②⑪肩円満相 (肩に肉がつき丸みがある) |
| ⑥手足柔軟相 (手足が柔らかい) | ②⑫四十齒相 (40本の歯がある) |
| ⑦足趺高漫相 (足の甲が高い) | ②⑬齒齊相 (歯並びが良い) |
| ⑧伊泥延膊相 (膝が細く丸くて美しい) | ②⑭牙白相 (白く美しい犬歯がある) |
| ⑨正立手摩膝相 (手が膝に届く) | ②⑮獅子頬相 (頬が獅子のように豊か) |
| ⑩陰蔵相 (陰部が体内に隠れている) | ②⑯味中得上味相 (最上の味を判断する) |
| ⑪身広長等相 (広げた両手の長さと身長が同じ) | ②⑰大舌相 (顔を覆う舌をもつ) |
| ⑫毛上向相 (体毛が上に向いている) | ②⑱梵声相 (声を通り美しい) |
| ⑬一一孔一毛生相 (一つの毛に一本の毛がある) | ②⑲真青眼相 (瞳が青い) |
| ⑭金色相 (身体が金色) | ②⑳牛眼睫相 (牛のような睫がある) |
| ⑮丈光相 (四方に一丈の光を放つ) | ②㉑頂髻相 (頭上に盛り上がりがある) |
| ⑯細薄皮相 (皮膚が薄く柔らかい) | ②㉒白毫相 (眉間に白い毛が巻いている) |

→ この中で仏像に表現されるものは、②⑤⑭⑮⑳㉑㉒などである。

3、衣の着方

- ① 通肩(つうけん) : インド起源
- ② 偏袒右肩(へんだんうけん) : インド起源
- ③ 中国式服制 : 中国起源



① 通肩(つうけん)



② 偏袒右肩(へんだんうけん)



③ 中国式の服制

